

フージャース

岩槻343戸の販売好調

1期、2期263戸ほぼ完売

フージャースコーポレーションは、さいたま市岩槻区でマンションと商業施設の複合プロジェクト「フェスタ タウン」の開発を進めているが、分譲マンション「アクアコート」(総戸数343戸)の販売が好調だ。第1期、2期販売の263戸はほぼ完売。1日には食品スーパーのセンターを核店舗とする商業施設

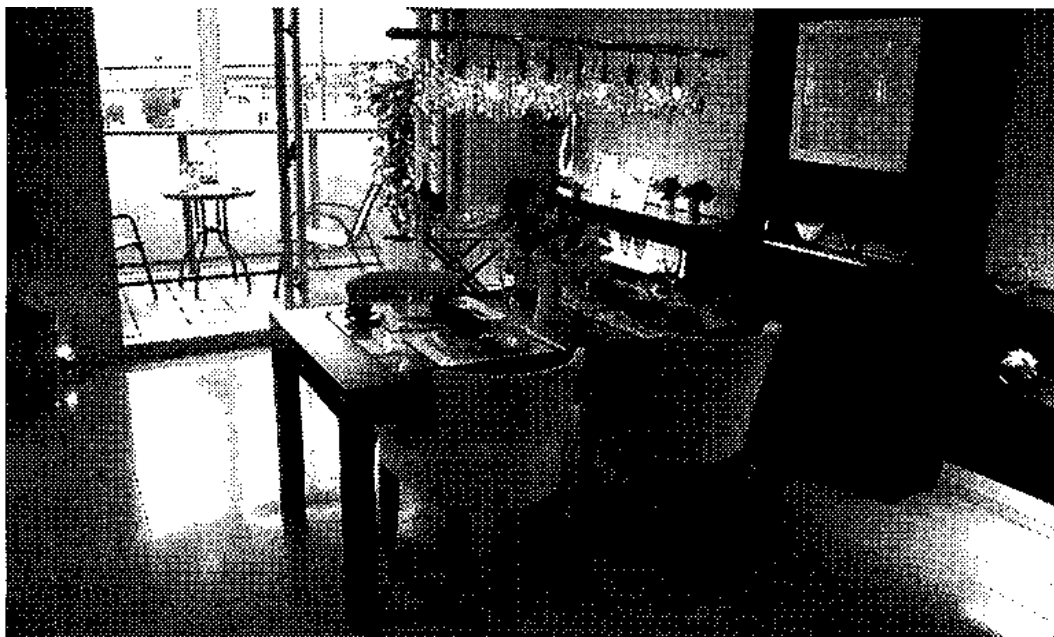
「フェスタスクエア」もオープン、4日から残る80戸の販売を開始しており、早期完売を目指す。「フェスタ タウン」は、東武野田線岩槻駅が徒歩8分に立地。総建坪面積4万1855・63平方メートル。分譲マンション「アクアコート」の敷地面積は1万5231・40平方メートル。延べ床面積4万818・87平方メートル。地上15階地下1階の2棟構造。間取りは2LDL+S、4LDK、専有面積77・10〜111・50平方メートル。価格は2100万円から4600万円。

敷地内にはヤマキ、桜紅葉、もみぎの木など、もともとあった樹木を継承し、各所に緑の空間を配した。エントランスは2層吹き抜けのガラスの空間を演出。共用棟「びんちんハウス」にはキッズルーム兼集会所、「ファミリア」レストラン、ゲストルームなどがある。

「アクアコート」は、好調要因については、1期、2期では地元の人々の関心と岩槻区と見沼区の居住者が主体となっているが、総合するマンションが少ないというニッチな立地、手ごろな価格に設定したことが大きい。(市橋竹広・営業第二部長代理)

4日から残る80戸の販売を開始。「岩槻区、見沼区以外のエリアから購入予定者が呼べるかが勝負」(同)としている。

すすの1期、2期合わせて



好調な売れ行きの「アクアコート」のモデルルーム